

保護者の皆様

猪
小

猪調小だより 7月号・③

令和4年7月15日 NO.15

佐世保市立猪調小学校

文責 校長 酒井 俊宏

夏休みまで残り一週間!

早いもので、来週の金曜日(22日)が【一学期終業式】です。1年生は入学して小学校の生活に慣れることから、2年生以上は、新しい学年に進級してからの学習が始まりました。

5月には【運動会】、6月には【宿泊体験学習(5年生)】という大きな行事を無事に終了することができました。

残り一週間、一学期のまとめを頑張してほしいと思います。



【ゲーム】の適切な使用について



これまでもお話があったかもしれませんが、子どもたちの会話の中で、「ゲーム」の話題が出る場合があります。昔は、テレビとゲーム機をつなげて遊んだり、各個人でゲームを楽しんだりしていましたが、現在は、【オンライン化】が進み、自宅に

居ながら、いろいろな人たちとつながって一緒にゲームを楽しむというかたちが主流になってきています。いろいろな人たちとの交流の幅が広がり、一か所に集まることなく同じ空間にいる感覚でゲームが楽しめるという利点があるようですが、危険な部分もあることを認識しておく必要があります。

ニュースや新聞等では、ゲームの中での会話がいじめやトラブルの原因になったり、グループに入ることを強要されたり、突然グループから外されたりということがあっていることが紹介されています。また課金等の問題もあります。そのことが原因で、睡眠不足や体調不良をはじめ、学校や家庭での生活にも影響が出ることが心配されます。

お子様のゲームの取扱いにつきましては、保護者の皆様の管理や責任のもとで、子どもたちの友達関係や日常生活に影響することがないように、適切な使用についての確認をお願いいたします。(家庭のルール)



現代は、情報化社会ということで、いろいろなアプリがあり、ゲームやインターネット上での情報共有ができるようです。

子どもたちの方が、知識が豊富で操作方法にも慣れているという状況があります。私自身も勉強不足のところがありますので、動画アプリの利便性や危険性について調べてみました。(裏面をご覧ください)

動画アプリについての共通理解

1 動画アプリの利便性について

- ・簡単に、短い動画編集を投稿したり、共有したりできる。また SNS に比べて、視聴した人から「いいね」やコメントを簡単にもらえる。
- ・非公開アカウントで、「見るだけユーザー」として動画を視聴することが可能。(不特定多数が閲覧できる環境にある。)

2 動画アプリの規約について

- ・例えば、Ti k Tok では、利用規約に 1 3 歳未満は利用できないことが明記されている。
※小学生が利用することは規約違反になる。
※保護者の監督責任が問われる可能性がある。

3 動画アプリの危険性について

- ・BGM の音源使用やイラストの利用等で、著作権を侵害している可能性がある。
- ・動画を投稿したり、視聴したりしたときに、誹謗中傷のコメントをしたことで、子どもたちのトラブルになる危険性がある。(匿名でできるため投稿や拡散が容易。)
- ・動画を撮影したときの映像で肖像権の侵害で訴えられる危険性がある。(無許可で撮影し、投稿することも同じ。)
- ・個人情報の流失が心配される。(ネット上では、わずかな情報で位置情報や個人情報を特定できる人たちがいる。)
- ・犯罪に巻き込まれる危険性がある。(個人情報の拡散や知らない人との出会い。)
- ・動画アプリだけでなく、YouTube 等の動画サイトで編集されて拡散される危険性がある。(誰でも簡単にダウンロードすることができる。)
- ・一度保存されてしまえば、自分が削除しても残っていく場合がある。
- ・警察に被害届を出されたトラブルや裁判等の事例が起きていることを認識しておく必要がある。
※小学生では対応が難しいので、保護者の責任で対応するようになる。
いろいろな面で、私たち周りの大人が共通認識をもっておくことが大切です。